

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和5年5月1日 至 令和6年4月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 荻野内科医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☒ 出資額限度法人
- ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 山口県下松市東陽四丁目 21 番 3 号

(3) 設立認可年月日 平成 6 年 3 月 24 日

(4) 設立登記年月日 平成 6 年 4 月 13 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	荻野内科医院	3510710829	山口県下松市東陽四丁 目 21 番 3 号	なし

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務） 該当なし

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務） 該当なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年6月25日 令和4年度決算の決定

〃 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

〃 同 上 借入金額の最高限度額の決定

様式 2

法人名 医療法人 荻野内科医院
所在地 下松市東陽四丁目21番3号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和6年4月30日現在)

1. 資 産 額	168,282 千円
2. 負 債 額	1,830 千円
3. 純 資 産 額	166,452 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	154,481
B 固 定 資 産	13,801
C 資 産 合 計 (A + B)	168,282
D 負 債 合 計	1,830
E 純 資 産 (C - D)	166,452

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人 荻野内科医院
所在地 下松市東陽四丁目21番3号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和6年4月30日現在) /

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	154,481	I 流 動 負 債	1,830
II 固 定 資 産	13,801	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	3,826	(うち医療機関債)	(0)
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	1,830
3 そ の 他 の 資 産	9,975	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	(0)	科 目	金 額
		I 出 資 金	10,000
		II 積 立 金	156,452
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	166,452
資 産 合 計	168,282	負 債 ・ 純 資 産 合 計	168,282

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人 荻野内科医院
所在地 下松市東陽四丁目21番3号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和5年5月1日 至 令和6年4月30日) /

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	60,493
2 事業費用	45,612
本来業務事業利益	14,880
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	14,880
II 事業外収益	685
III 事業外費用	522
経常利益	15,043
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	15,043
法人税等	170
当期純利益	14,873

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 荻野内科医院
理事長 木村 豊彦 殿

私は、医療法人荻野内科医院の令和 5 会計年度（令和 5 年 5 月 1 日から令和 6 年 4 月 30 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 6 年 6 月 25 日
医療法人 荻野内科医院

監事 河西 英子